

令和元年7月26日

各所属長様

福島県卓球協会 会長 齊藤 一美  
公印省略

令和元年度 福島県卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）  
兼  
全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）福島県予選会の開催について

標記の大会について、下記の通り開催いたします。  
つきましては、関係者への連絡、申し込みの取りまとめ方よろしくお願いいたします。

記

1. 日時 令和元年9月14日（土）ジュニア男女シングルス（喜多方市押切川公園体育館）  
9月22日（日）男女・混合 ダブルス（あいづ総合体育館）  
9月23日（月）一般男女シングルス（あいづ総合体育館）
2. 場所 9月14日（土） 押切川公園体育館 喜多方市押切一丁目86  
9月22日（日）-23日（月） あいづ総合体育館 会津若松市門田町大字御山字村上164

3. 競技種目

No.	種目	県北	県中	県南	いわき	相双	会津	計	全国出場
1	ジュニア男子	23	23	23	20	14	21+4	128	5+ $\alpha$
2	ジュニア女子	17	18	14	16	12	16+4	97	5+1
3	男子ダブルス	24	22	16	22	16	20+4	124	2
4	女子ダブルス	24	22	16	22	12	20+4	120	2
5	混合ダブルス	24	18	16	18	12	18+4	110	2
6	男子シングルス								3
7	女子シングルス								3

※ ジュニアの部 上記の枠数+ランク選手+中学生枠4名+小中学生の推薦枠 になります。

全国大会出場者数は 前年度の登録者数にて日本卓球協会にて決定されます。

※ 全国大会出場者数は 特別推薦枠が 追加される場合があります。（決定後、改訂します）

※ ジュニア参加数については県高体連より 各支部高体連へ連絡します

4. 日程 9月14日（土） 開会式 ジュニア男女シングルス決勝まで  
9月22日（日） 9時より 混合ダブルス、男女ダブルス決勝まで  
9月23日（月） 9時より 一般男女シングルス決勝まで

5. 競技ルール 現行の日本卓球ルールによる。  
タイムアウト制はベスト4決定戦から採用する。（ジュニアの部はベスト8決定から）  
ベンチコーチも含め、アリーナ内には 白色系の着用着での立ち入りは禁止する。

6. 使用球 J T T A公認球 **ニッタク プラスチックボール とする**  
7. 参加料 シングルス 1名 ¥1, 0 0 0円 ダブルス 1組 ¥2, 0 0 0円

8. 表 彰 各種目 3位まで表彰する。

9. 出場条件 参加者は日本国籍を有するものとする。  
また、福島県卓球協会を通して令和元年度（公財）日本卓球協会登録者であること。  
日学連に登録している者は 大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の2か所から  
どちらか一方を選択しエントリーすることができる。  
令和元年度全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）の福島県予選大会となるため、  
同全国大会要項に準ずる。

(1) 一般男女シングルス

★一般・・・地区予選無し、オープン参加。

**福島県内の高校出身者で日学連へ登録している県外の大学生は 専用の予選会  
申請書を必ず提出すること。提出内場合は参加申込を受け付けない場合がある。**

★高校3年生・・・希望すれば参加出来る。

★高校2年生以下（高1、高2）

**平成30年度 県選手権ジュニア・県高校新人戦・令和元年度高校総体・県総体の  
ベスト32の選手は希望すれば参加できる。**

★中学3年生以下・・・令和元年7月6日付け県小中高校生強化リーグランキング  
において中学生3年生以下 上位16名、小学生以下 上位8名  
は希望すれば 参加できる。

(2) 各ダブルス

★各地区の予選を通過すれば年齢は問わない。

★昨年度本大会のベスト4は推薦。

★男女ダブルスは、本年度高校大会ベスト8は推薦。

★**遠距離の大学生で平成30・令和元年度各種県大会にてベスト8以上に入賞した  
選手を含むペアは強化普及委員会の了承を得れば推薦出場できる。**

(3) ジュニア男女シングルス（高2年生以下）平成14年4月2日以降に生まれた者であること。

★高校生・・・前記の参加人数による。

◎令和元年度県高校大会、同県総合大会のランキング保持  
者は推薦とする。（地元増男女各4名）

★小中学生・・・各地区4名（地元増2名）までの出場を認める。選手選考  
は各地区の責任で行う。

◎令和元年度県小・中学生学年別卓球大会の中1・中2・  
中3・小学5・6年の部の各ベスト4、同県中体連卓球大会でベスト8、  
令和元年7月6日付け県小中高校生強化リーグランキング  
において中学生上位16名、小学生上位8名は希望すれば参加できる。

**各地区の中学生・小学生参加者名簿は各地区高体連と県事務局に提出して下さい。  
強化部普及委員会と事務局で協議し順位を決め、再度 高体連委員長に申し込みます。**

※ 各地区予選のときに、東北大会・全国大会に出場している選手は、地区推薦と  
して参加枠にいれないこと。